



## 蜂刺されにご注意ください

下刈作業最盛期の夏から秋にかけて、蜂の巣が最も発達し、蜂の数も増えて、巣を守る防衛行動が活発化します。蜂刺されの被害に遭わないために、以下の点に注意しましょう。

### ◆蜂に刺されないために

蜂刺されの被害に遭わないために、以下の点に注意しましょう。

- ① 巣に近寄らない
- ② 巣に振動などの刺激を与えない
- ③ 巣の近くでは作業をしない
- ④ 防蜂網・防蜂手袋を着用する
- ⑤ 黒い衣類や香水等の化粧品の匂い等は避ける
- ⑥ 蜂用の殺虫スプレーを携行する

また、作業員の方には蜂毒アレルギーの検査受診や、医師の処方によるアドレナリン自己注射薬（エピペン等）を携行させるなどして、重大な労働災害の発生を防ぎましょう。



### ◆蜂に刺された場合

過去にハチに刺されたことのある人やアレルギー体質の人は、刺されてから 15～30 分以内に蕁麻疹がでたり、息苦しさなどの全身症状が急にあらわれることがあります。

そのような時は、対応が遅れるととても危険ですので、すぐに病院で治療を受けましょう。

- ① あわてず、騒がずにその場から離れる
- ② ピンセットで針を抜き、水で洗い流し患部を冷やす
- ③ 薬を塗る、病院で受診する



#### 【問い合わせ先】

〒060 - 8588 北海道札幌市中央区北 3 条西 6 丁目  
水産林務部 林務局 林業木材課 事業体育成係 電話：011-204-5503  
MAIL：[suirin.rinmoku11f@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:suirin.rinmoku11f@pref.hokkaido.lg.jp)